

強じんな経営体質
経営者の資質向上
経営環境の改善を
めざす

山梨県中小企業家同友会
広報誌

風林火山

自立的で質の高い企業づくりを

2020年 春号

号外

発行/山梨県中小企業家同友会

〒400-0851

甲府市住吉2-3-23 中沢ビルA 301

TEL 055-267-8165

FAX 055-267-8178

<https://www.yamanashi.doyu.jp/>

E-mail : info15@yamanashi.doyu.jp

2020年度 新入社員の皆様 入社おめでとうございます 新たな門出にエールを送ります!!



「荒川 桜づつみ」のベニソメイ(3月26日撮影)

二〇二〇年度の合同入社式・新入社員研修会は新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、中止といたしました。ご予定いただいていた皆様には心よりお詫び申し上げます。

会員企業に入社された新入社員の皆様には、代表理事からの祝辞をお届けいたします。また、長崎幸太郎山梨県知事からも皆様にお祝いのメッセージを特別に頂戴いたしました。

皆様のご活躍とご多幸をお祈り申し上げます。



山梨県中小企業家同友会

代表理事 北原正倫

各社新入社員のみなさん、入社おめでとうございます。

本来であれば、合同入社式においてみなさんにメッセージを直接お伝えするところですが、文字にてお伝え申し上げます。ご多幸をお祈り申し上げます。

この春から新入社員として、それぞれの企業の一員となるとともに、社会の一員となることを心より歓迎いたします。みなさんは入社を境に、今までとは違う生活に入ります。それは、会社・企業という組織を通して、より多くの社会と接するところで生活することになるということです。これまでは限られた生活空間、生活範囲だったものが、社会人となることで、より広い世界とつながっていくこととなります。これまで経験してこなかったことも、たくさん経験することでしょう。みなさんが入社した企業では、一つの専門的なことだけでなく、いろいろな役割や仕事がみなさんに与えられることと存じます。みなさんは多くの経験をすること、それが自分の知識や経験、能力となり、さらには企業における人財という財産として蓄積され

ていくことでしょうか。それはみなさん自身の生きた証でもあり、成長の結果でもあります。そしてそれが企業の歴史を紡いでいく、一本一本の糸そのものなのです。企業の成長は一人ひとりの成長の先にこそある、ということをお祈り申し上げます。心に残るお祈りをお願いいたします。

さて、みなさんもご承知の通り、日本国内だけでなく世界中が混乱しています。それにも負けず、予定通りにみなさんを採用した各企業の経営者のみなさんや温かく迎えてくれる先輩たちには、心から感謝をさせていただきます。私共も改めて敬意を表します。

これからみなさんは、社会人として、私たちがまだ経験したことがないような世界で仕事をしなくてはなりません。自然災害や大規模感染症、国同士の衝突など、世界中の様々な出来事が企業活動に影響することはこれからの世の中では想像に難くありません。過去の経験や知識が通用しない場面もあるかもしれません。そのような中でも、企業として存続していくためにはどうしなければならぬか。これは経営者のみなさんが考えることではありますが、その時にいろいろな手が打てるように、みなさんは少しでも早く、企業の成長の原動力になるような、第一線で活躍する人財に育っていただくことを期待します。

結びに、新入社員のみなさんの入社を心からお祝い申し上げますとともに各企業の益々の発展をお祈り申し上げます。お祝いのご挨拶とさせていただきます。

新入社員の皆様へ 山梨県知事からのお祝メッセージ



山梨県知事 長崎幸太郎

新入社員の皆様、各社への御入社、誠におめでとうございます。

二〇二〇年度の春を迎え、新たな門出となる皆様に対し、心よりお祝い申し上げます。

さて、皆様も御承知のとおり、現在、世界中でコロナウイルス感染症の影響による混乱が生じており、本県においても、県民の皆様の生命と健康を最優先に考え、常に事前対応、先手対応に努めているところです。

このような状況の中、例年開催されている合同入社式も中止を余儀なくされ、皆様が、社会人としての節目となる晴れの舞台に立てなくなつたことは、私も非常に残念に思っております。

しかし、このような逆境ともいえる状況は、今後、皆様が進めていく上でも起こりうるかもしれません。どのような状況にあっても、スピード感を持って仕事を進めていくことや、物事の機微を捉えて臨機応変に対応していくことが非常に重要になっております。

そうした意味においては、時代の転換点に自分はいらぬのだと、この状況を前向きに捉えていただき、一步一步、実りある

社会人生活を過ごしていただきたいと思っております。

私も、知事就任から2年目を迎え、昨年十二月に策定させていただいた、今後の県政運営の羅針盤となる「山梨県総合計画」のもと、『県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし』の実現に向けて、この一年、成果を出すことに徹底的にこだわり、新たな一歩を踏み出した皆様とともに、山梨再生の歩を進めて参る所存です。

ぜひ、皆様もそれぞれ御入社される企業において、知識、技術、ノウハウなどの研鑽を積み上げながら、本県経済の未来のリーダーとして、御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新入社員の皆様の御多幸と今後の御活躍、並びに山梨県中小企業家同友会のますますの御発展をお祈り申し上げます。お祝いのメッセージといたします。



2020年4月入社の新入社員内定式の模様 (株)石友



配属部署の上司との顔合わせ入社を心待ちに

中小企業は、経済や暮らしを支え、牽引する。創意工夫を凝らし、技術を磨き、雇用の大部分を支え、暮らしに潤いを与える。(中略)

難局の克服への展開が求められるこのような時代にこそ、これまで以上に意欲を持って努力と創意工夫を重ねることに高い価値を置かなければならない。中小企業は、その大いなる担い手である。

2010.06.18 閣議決定 「中小企業憲章」(1.基本理念より抜粋)